

＝＝＝クラブ紹介＝＝＝

《このコーナーでは、ガバナー公式訪問で訪れたクラブについてご紹介します》

男鹿ロータリークラブ

会長 森 徹 幹事 船木 正博



1963年の創立で、48年目となる。50周年の節目をまもなく迎えることになる。会員数16名でこのうち5名の女性会員がいる。男鹿駅前のホテル諸井が例会場で、例会は毎週木曜日12時00分から13時00分に開催されています。隔月の第3か第4木曜日が夜例会となり、基本的に家族会だそうです。ここの例会では、点鐘の前に、出席者が一列に並び前の人の肩を揉む“もみもみ”が恒例となっている。

2010-2011年度の会長方針では、会員の増強が思うように進まない、なかなか全員が揃うことが難しい等、クラブの現状と問題点を認識し、自ら学び、行動し、実践しながらENJOY出来るクラブの実現に向け、今までやっていない何か新しい、違うことにトライしていきたいと、前向きな方向が示されていました。

このクラブでは、優良従業員の表彰、市内の清掃奉仕、中学校英語弁論大会協賛、中学校防犯弁論大会協賛、B29搭乗者慰霊(太平洋戦争時、男鹿本山に爆撃機B29が墜落)など地域に密着した活動を継続事業としておられる。ユニークなのは航空自衛隊(男鹿半島を眺めると寒風山と並び立つ山の上に航空自衛隊のレーダードームがある)との親睦会を男鹿北ロータリークラブと共同開催していることである。



また、例会時に月1回のペースで、輪番制(前もって幹事が指名)の“会員スピーチの時間”を設けており、互いに学びあい、また、会員

の意見を聞こうという雰囲気になり、満ち溢れている。更に、今年度は地域の実情に精通した外部スピーカーを招聘した会合をもたれる企画されているようですが、地区内のクラブとの交流を図る機会も企画していただきたいと思います。



(2010.07.08 記)